

2026年8月17日

報道関係各位

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

投与時の曝露対策ニーズの高まりに対応
日本 BD、閉鎖式薬物移送システム
「BD ファシール™ オプティマ システム」のフルラインナップを展開
調製から投与までの安全対策を支える、より使いやすい製品設計

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社（代表取締役社長：長瀬 信弥）は、抗がん薬などのハザードス・ドラッグの曝露対策を支援する閉鎖式薬物移送システム（CSTD）「BD ファシール™ オプティマ システム」において、従来の調製用製品群に加え、新たに投与工程に対応した製品群を追加し、2026年8月17日よりフルラインナップを展開します。

「BD ファシール™ オプティマ システム」は、先行品「BD ファシール™ システム」の「Nothing in & Nothing out（入れない、出さない）」※1のコンセプトを継承し、薬剤や薬剤蒸気の漏出と微生物の混入を防ぐ高い閉鎖性を維持しながら、操作性を向上させた次世代モデルです。ワンステップ ストレートプッシュ接続や接続後に外れにくい構造など、医療現場で日常的に扱いやすい設計となっています。

今回、投与用の製品群を加えることで、医療従事者が薬剤をより安全かつ効率よく取り扱える環境整備に貢献します。このことは、患者さんが治療を受ける環境の安全性を支えることにもつながります。



■背景：医療従事者の健康を守るため、曝露対策は調製から投与まで

抗がん薬などのハザード・ドラッグは、薬剤師による調製時だけでなく、看護師による投与時にも曝露リスクがあることが知られています*¹。DNA への有害作用*^{2, 3}や発がんリスク*⁴、生殖・胎児への影響*^{5, 6}など、医療従事者の健康に深刻な影響を及ぼす可能性が報告されています。

このような背景から、「がん薬物療法における曝露対策合同ガイドライン」において、2015 年版では主に調製工程を対象としていた CSTD の活用が、2019 年版では投与時にも推奨されるようになりました*²。また 2026 年度診療報酬改定では、投与時閉鎖式接続器具使用加算（150 点）が新設されるなど、制度面でも曝露対策を後押しする環境が整いつつあります*³。

こうした医療現場のニーズを受け、日本 BD は抗がん薬の投与工程に対応した「BD ファシール™ オプティマ システム」を追加し、調製から投与まで一貫して使用できるフルラインナップを実現しました。

■「BD ファシール™ オプティマ システム」の特長

- 本製品は、1994 年の発売以降世界の多くの国で使用されてきた従来製品「BD ファシール™ システム」から、NIOSH テストプロトコル 2015 年ドラフト版に基づく製品性能試験をクリアした高い閉鎖性を継承しています。
- さらに、医療現場での使いやすさを追求し、以下の点での操作性を向上させています。
 - 人間工学に基づく設計により、手になじみやすく扱いやすいデザイン
 - ワンステップ ストレートプッシュ接続により、より直感的な接続操作を実現し、接続する向きの確認も不要
 - 接続後に外れにくい構造や薬液を採取しやすい設計により、日常業務での作業性を向上
 - 針刺し防止設計など、安全性も維持
 - 特別なトレーニングを必要としないシンプルな操作性



まっすぐ押し込むだけで接続できる「ワンステップ ストレートプッシュ接続」

日本 BD は今後も、CSTD のパイオニアとして、製品の提供のみならず教育・啓発活動や医療現場との連携を通じて、ハザード・ドラッグ曝露対策の普及に取り組んでまいります。

製品情報

販売名： BD ファシール オプティマ 遮封式薬剤移注システム

一般的名称： 閉鎖式薬剤移注システム

医療機器承認番号： 30200BZX00011000

製造販売元： 日本ベクトン・ディキンソン株式会社

販売名：BD ファシール オプティマ 遮封式輸液システム

一般的名称：自然落下式・ポンプ接続兼用輸液セット

医療機器承認番号：30700BZX00227000

製造販売元：アトムメディカル株式会社

※1：外部の微生物等の物質のシステムへの混入、および薬剤または気化した薬剤のシステムからの漏出を防止することを示す

※2：日本がん看護学会・日本臨床腫瘍学会・日本臨床腫瘍薬学会「がん薬物療法における曝露対策合同ガイドライン」2015 年版
および 2019 年版

※3：厚生労働省「令和 8 年度診療報酬改定」関連資料（中央社会保険医療協議会資料等）

[Reference]

*1：NIOSH (National Institute for Occupational Safety and Health). Preventing Occupational Exposures to Antineoplastic and Other Hazardous Drugs in Health Care Settings, 2004（2016 年改訂）

*2：Cavallo D, Ursini CL, Perniconi B, et al. Evaluation of genotoxic effects induced by exposure to antineoplastic drugs in lymphocytes and exfoliated buccal cells of oncology nurses and pharmacy employees. Mutat Res. 2005;587(1-2):45-51. doi: 10.1016/j.mrgentox.2005.07.008.

*3：McDiarmid MA, Oliver MS, Roth TS, Rogers B, Escalante C. Chromosome 5 and 7 abnormalities in oncology personnel handling anticancer drugs. J Occup Environ Med. 2010;52(10):1028-34. doi: 10.1097/JOM.0b013e3181f73ae6.

*4：Hansen J, Olsen JH. Cancer morbidity among Danish female pharmacy technicians. Scand J Work Environ Health. 1994;20(1):22-26. doi: 10.5271/sjweh.1433.

*5：Nurses' Health and Workplace Exposures to Hazardous Substances. Study conducted by Environmental Working Group, Health Care Without Harm, American Nurses Association, Environmental Health Education Center at University of Maryland School of Nursing. Environmental Working Group website. Published December 11, 2007. Available at: <https://www.ewg.org/research/nurses-health>. Accessed August 6, 2026.

*6：Hemminki K, Kyrönen P, Lindbohm ML. Spontaneous abortions and malformations in the offspring of nurses exposed to anaesthetic gases, cytostatic drugs, and other potential hazards in hospitals, based on registered information of outcome. J Epidemiol Community Health. 1985;39(2):141-147. doi: 10.1136/jech.39.2.141.

BD

BD (Becton, Dickinson and Company) は、「明日の医療を、あらゆる人々に™」というパーパスのもと、メディカル エッセンシャルズ、コネクテッドケア、バイオファーマ システムズ、インターベンショナル分野におけるイノベーションを推進する世界有数のメディカルテクノロジー企業です。革新的な技術、サービス、ソリューションの開発を通じて、医療の最前線で活躍する人々を支え、臨床業務の最適化や患者ケアの向上に貢献しています。世界で 60,000 人以上の社員を擁し、年間数百億ユニットにおよぶ製品を提供することで、グローバルの医療にインパクトのある価値をもたらしています。お客様との緊密なパートナーシップのもと、医療効果の改善やコストの低減、臨床現場の効率化、安全性の向上、医療アクセスの促進に寄与しています。

BD, the BD Logo and all other trademarks are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates. ©2026 BD. All rights reserved.

本プレスリリースは、報道関係者を対象に、BD グループに関する最新情報を提供するものです。患者さんや一般の方向けに、顧客誘引や医学的アドバイスを目的としたものではありません。